|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(4)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年1月27日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  ラハブが見た永遠の産業(ヨシ2:1-16) | △レムナント伝道学  隠れた弟子たち(ヨシ1:1-9) | | △核心/RT-DAY  2月学院福音化 | | △散らされた弟子たち  エジプトの散らされた弟子たち |
| レムナントは10分でも目が覚めたらすぐに、安らかに呼吸祈りをしなさい。レムナントは脳が健康であるべきだ。Hublotこの単語は窮地を救う窓という言葉だ。このようにしても、祈りの奥義を味わうことができる。  皆さんひとりでも永遠のことを見るべきだ。何の働きををするかより、だれがするかがさらに重要だ。  □序論  1.ラハブが絶対計画(0.1%)の中にいた。  1)絶対計画が見えると、強大国が起きて殺そうとしても  2)奴隷、捕虜、属国なったのに  3)強大国が戦争してみな殺したが、彼らは殺せなかった。  2.J-やぐら、旅程、道しるべ「世界福音化」  イエス様が与えられたやぐら、旅程、道しるべの中にいれば、無条件に世界福音化が起こる。これはイエス様の約束だ。  3.流浪の民になったが、イエス様が与えられた福音を持っている何人かが世界を福音化した。福音を持っている産業人とレムナントが世界を変化させた。  □本論\_ラハブ  1.「うわさだけ聞いても」(みことば) (ヨシ2:10)ラハブが神様の働きが起こったことをうわさで聞いたのだ。皆さんが今みことばの中にいることは、必ず未来に答えとして来て勝利するようになっている。  1)出5:1-12:46 10の奇跡で出エジプト、血のいけにえをささげた出エジプト  2)出14:1-13イスラエルが紅海を渡ったという知らせ  3)荒野40年を歩いてきたこと  2.契約が正確であってこそ、やぐらが出てくる。  1)ヨシ2:9主がこの地をあなたがたに与えておらること  2)ヨシ2:10すべての軍人、指導者、人々がみな逃げたという確実で重要な情報を与えた。  3)ヨシ2:11 「主は、上は天において、下は地において、神であられる」ラハブの告白  3.永遠(マタ1:1-14)の答えを受けた。イエスの系図の中に出てくる  1)このラハブがカナンに  2)契約そのとおりカナンの地に行って結婚  3)ダビデ-イエス・キリストここでダビデという人物が出て来た。  △5000種族を生かすべきだ。237はもちろんだ。皆さんが契約の中に今いるのだ。  □結論\_特別時間を持てば良い。特別な答えを受けるためだ。  1.レムナントは主のための献金、祈れば良い。  2.私はどのように伝道するのか。私の立場にぴったり合う伝道。そうすれば、絶対やぐらが建てられる。  3.7・7・7やぐら、旅程、道しるべは、３集中で時間を作りなさい | 譲る-最高のこと  △周囲に難しいことを与えたり葛藤を与える人が多いが、無条件に譲りなさい。すると、隠れた最高のことを捕まえるのだ。代表的な人物が「隠れた弟子たち-ヨシュア、カレブ」だ。  □序論\_荒野  大きな困難を通過したのが荒野の道、私のことを欲張って持とうと、大変だと言うが、ヨシュア、カレブはしなかった。  □本論\_選択  1.民14:1-10 12人の偵察する人をカナンの地に送って報告したこと  1)多くの人が行けないという世論に動いて、レムナントは雰囲気にしばしば揺れる。  2)すべての民が間違ったことに号泣  世論がはびこって、間違ったことに号泣する所が私たちが行かなければならない現場だ。  3)告白-信仰告白をした。行くことができると言った。  2.ヨシュア(ヨシ1:1-9)  1)ヨシ3:1-13これでヨルダンを渡って  2)ヨシ6:1-20エリコも崩した。  3)ヨシ10:10-14契約を握ったが、連合軍に勝つ空前絶後の答えが起こった。  3.カレブ  1)カデシュ・バルネアで皆が行くことができないと言ったとき、ヨシュア、カレブは行くことができると言った。  2)モーセが突然死んで、ヨシュアが指導者になった。  3)アナク-カレブが今85歳だが45年前と同じだと言った。勇気を出したのだ。  □結論  1.レムナントは7・7・7祈りの中で勉強しなさい。  2.祈れば正確な契約(ガラ3:28)が出て来る。  3.CVDIP -あらかじめ握って勉強。私たちの未来は神様が確かに準備しておかれた。 | | □序論\_ 7・7・7  1.どんな絵を持って祈るのか  1) 7・7・7がプラットフォームとなるように祈り-永遠の嗣業  2)光を放つ見張り台となるように-永遠の作品  3)世界と通じるアンテナとなるように-永遠の遺産  2.祈るときの姿勢  1)残りの者-7やぐら　2)巡礼者- 7旅程　3)征服者- 7道しるべ  3.作ること  1)編集(刻印)-みことば　読書、全体を見てみことばで刻印される  2)祈りで設計-神様のみこころ発見  3)デザイン-世界が見え始め。職業が世界と合うようになる。  △祈りの中でみな出て来る。レムナントは朝、夜の祈りだけ持っても世界を動かすことができる。  □本論  1課　アブラハムの始まり  1.どこに-示す(答え)わたしが示す地、みことばが成就する所に行きなさい。これが世界を動かすレムナントの答えだ。  2.祝福(5つ)-契約的、根源的、代表的、記念碑的、不可抗力的な祝福  3.飢謹-エジプトに行ったアブラハム(不信仰のゆえ)  答えが直ちにくれば、にせ物だ。レムナントは徹底的に刻印されていて、後ほど爆発する。  2課　アブラハムの決断  1.ロト-故郷、親戚、父の家を離れなさいと言われたがおいロトを連れて出た。自分のためのことなのに、神様のためだと嘘をつく。  2.創13:14(悔い改め) -ロトがアブラハムを離れた後に、これがまことの悔い改めだ。このときから答えが来る。  3.創13:18祭壇(序論)を築き始め。答えは正確な時刻表に来る。  3課　アブラハムの試練  1.試練-あなたのひとり子を献げなさい。祝福のための神様のテスト  2.雄羊-キリスト イサクが死ななければならない理由、わざわいの理由、分からない。それが原罪だ。死の代わりに雄羊、キリストを神様が準備された。イサクに世界を動かすように、確実な刻印をさせたのだ。  3.祝福-あなたの子孫によって地のすべての国々は祝福を受けるようになる。世界福音化  4課　イサクが受けた答え  1.100倍　祝福された理由は世界福音化のため　　2.泉の根源  3.レホボテの祝福　与えられた理由は世界福音化のため  □結論(決断)\_ ３集中(朝、昼、夜)  やぐら(見張り人)-やぐらを見つけてこそ見張り人になることができる  旅程(巡礼者) -集中していてこそ旅程が出て来る。それでこそ、世界福音化できる巡礼者になれる。  道しるべ(征服者) -祈りで続けて道しるべを見つけるべきだ。世界福音化の征服者になる。 | | □序論\_エジプトという部分は  1.世界にわざわいを波及する所  2.ここに237、5000種族がいる  3.ここにその時刻表にある散らされた者(RT)  □本論\_エジプトを見るとき、その時代、その場所、その人を見るべき。  1.創37:1-11　ヨセフを通して未信者によって事が成り立った  2.出2:1-10モーセを通して重要なことをみな回復。この人を助けた人は永遠の祝福を味わうようになった。  3.出18:1-21そこに代表的人物がイテロ。宣教後援がどれくらい重要なのか  4.ヨシ1:1-9ヨシュア、このことを引き継ぐ後継者  5.ヨシ14:6-15 RTが起こす神様の働き  それゆえ、私たちはどのように祈るべきか  □結論  奴隷X、福音を伝えに行くべき  戦争X-5000種族に向かって入る目を開くべき  霊的奴隷になっている-私たちは伝道弟子として行くのだ。  祈らなければネフィリムに勝つことはできない。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(4)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年1月28日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第４週  金土日時代の集中と永遠の答え(使1:14) | | △聖日１部  ネフィリムの後遺症を止める者たち(使5:11-16) | | △聖日２部/237宣教献身礼拝  異端の濡れ衣を着せられた者たち(使6:1-7) | |
| 祈り  マルコの屋上の部屋  カルバリの丘  オリーブ山  金土日時代  やぐら  旅程  道しるべ  体験  ロマ16章  △多民族時代になって教会にも外国人がたくさん来て、他の所で信仰生活した人々が自分の信仰生活の経験を持って来る。聖書は旧約、新約に分けられる。旧約聖書は、キリストを送るということで、新約はキリストが来られたという話だ。そして、カルバリの丘で十字架で処刑されて復活された事件は預言されたことだ。このイエスがオリーブ山に人を集めて約束を与えられた。ここで世界を生かすべきやぐらと旅程、道しるべを語られた。マルコの屋上の部屋では力を体験しなさいと言われた。ところが、次世代、長老、牧師さえも、祈りをよく分からない。そのために、金土日時代を開いて祈ることができる力を受けるようにさせなければならない。私たちのロマ16章の働き人に変わっていくべきだ。  △「金土日時代の集中と永遠の答え」-癒やし、力、脳、たましい、背景  集中するとき癒やし、力が生まれ、脳が生かされて、たましいが力を受け始める。そして、永遠の背景とつながることがができる。  □序論\_分裂、執着、中毒  私たちが集中の単語を分からなければ、分裂、違うものに執着、中毒になる。  □本論  なぜ私たちは金土日時代を持つべきなのか  1.40日間、神の国のこと  御座の力-聖書を見れば、イエス様がオリーブ山で40日間神の国のことを説明された。この部分を逃したので、人々が祈ることが分からず、祈りが何であるかも分からず、力がない。それゆえ、救われた人に神様は御座の力が何なのか体験しなさいと言われた。  2.ただ(聖霊)  1)過去、今日、未来　私の過去、今日、未来を変える力の時間だ。  2)力が与えられる。  3)証人になる。  3.脳(たましい)私たちの脳とたましいを生かすということは、祈る時間に起こることだ。  1)創1:27神様が人間だけを神のかたちとして創造された。  2)創2:7祈る時間に神様がいのちの息を吹き込まれ、このような霊的な力を受けるのだ。  3)創2:18私たちの産業、家庭にエデンの園の祝福を回復させる。  □結論\_価値  信仰生活で手を抜く人がいる。いのちをかけるべきだという価値を発見する必要がある。  1.24　一番最初に私に証拠が来るが、それを24と言う。  2.25　他の人にも助けになることができることを25と言う。私たちの時間を超えたのだ。  3.永遠　私たちの職業、産業が世界福音化するようになるが、これを永遠と言う。 | | □序論  1.必ず知るべき単語-ネフィリム(教会、伝道、宣教の理由)  1)歴史的確認　スターリン、ヒットラー、ポル・ポトが多くの人を殺した理由  2)迫害と大きな試練の中でも神様を恐れ敬い大きな復興運動が起きた初代教会-ネフィリムを分かった(使5:3サタンに心を奪われて)  3)ネフィリム-上から落ちた者  2.聖書の重要な事件三つ  1)エデンの園事件　神様を信じずにあなたが神のようになるというサタンのことばにだまされたこと  2)ノアの洪水事件　ネフィリム(サタンが人に働く)  3)バベルの塔事件　神様は必要ない。私たちで力を合わせよう。  3.現在、起こっているネフィリム運動  1)神様を信じるなと言うニューエイジ団体  2)憑依運動するフリーメイソン　瞑想学校、学校まで入り込んだ瞑想運動。  3)ユダヤ人　経済掌握  4)教会の中に入り込んだサタン　福音を知らず伝えない。  ※ネフィリムを知っていた初代教会の人々が世界福音化した  □本論  1.偶像崇拝者も分からないネフィリム運動  1)強大国、独裁者が現れれば、偶像崇拝を強要　サタンの働きが起こるので力が現れる。  2)エペ6:12　目に見えないサタンは、支配、力ある者、犯罪者を捕らえるので、祈るべき。  3)サタンに捕われれば自殺、殺人もする。世界を掌握したた強大国は、すべて崩れた。  4)偶像国家で、ものすごく遅れた韓国に福音が入ってきた。  2.宗教人が知らないネフィリム運動-偶像崇拝  1)偶像崇拝するのに力が現れる理由-サタンの働き  2)それゆえ、ネフィリムに捕えられる  3)結局、サタンはだます者だから崩れる。  3.教会も知らないネフィリム運動-伝道、祈り、宣教の理由も分からない  1)イエス様の初めてのみことば(マコ3:13-15)ともに、伝道、悪霊を追い出す権威  2)イエス様の最後のみことば(マコ16:15-20)万民に行きなさい。わたしの名で祈り、病んでいる者を癒やし、わたしの名で悪霊を追い出しなさい。  3)ルカ10:19蛇とさそりを踏んで、敵の力を制御する権威を与える  □結論  1.ネフィリム後遺症を止める戦い-伝道、宣教  2.子どもたちの庭、多民族の庭、祈りの庭準備  3.祈りで最後の霊的挑戦をしなさい。わたしがあなたに天国の鍵をあげます。  多民族時代をはやく開いて、彼らをはやく生かさなければならない。 | | 初代教会の世界福音化した重職者は異端の濡れ衣を着せられた。神様が止めることができるのに置いておかれた理由は、彼らと一緒に行けば世界福音化できないためだ。  使1:3,8　この人々を呼んで神の国のことを40日説明して、ただ聖霊の力を受ければ地の果てまで証人になると約束された。  使2:1-47その契約を握ってマルコの屋上の部屋に集まったが、大きな力を体験した。  使6:1-7本格的な伝道運動は働き人を立てた後に起こった。  単語一つをよく握るべきだ。エルサレムを離れずに父の約束されたことを待ちなさい。この力が臨むまで待ちなさい。  皆さんを世界を生かす「見張り人」として立てられたのだ。  見張り人の祈りを始めなさい- 7やぐら、7旅程、7道しるべ  見張り人の特徴は24だ。  ３集中-目を覚ましたら祈り始めなさい。昼にはあらゆる事を祈りに変えなさい。夜には神様が与えられた答えを見つけて寝るのだ。  自分も知らないうちに答えを受けるプラットフォーム、見張り台、アンテナが立つ。  □序論\_神の国のことが働く。御座の力が現れる。これが25  1.7わざわいがイスラエルをなくすことができなかった。　2.ユダヤ人  3.ローマの迫害が初代教会に勝てなかった。4.1517年宗教改革の時  5.70-1948年イスラエルは散らされたが、その中にいた福音を持った者に勝てなかった。  この祈りを始めれば　1.時空超越が起こり　2.237-5000につながり  3.空前絶後の答えが来る。  □本論  1.信仰に満たされた人を立てなさい  1)キリスト-サタンに勝たれた王、わざわいをなくされた祭司、神様に会う道を開かれた預言者を信じなさい。  2)三位一体-キリストを通して三位一体の神様が働き  3) 御名-この御名で祈って権威を使いなさい。万物を服従させる御名  2.知恵に満たされた人を立てなさい  1)カルバリの丘(完了) 　2)オリーブ山(御座のミッション)  3)マルコの屋上の部屋(上から与えられる力)で世の中生かす知恵を持った者  3.聖霊に満たされた人を立てなさい。  1)残りの者、残る者、残れる者、残す者　2)巡礼者の道を行く。  3)征服者-暗闇を征服しに行く。  □結論\_永遠の作品が出て来る。  1.使6:7大勢の祭司も服従  2.使8:4-8閉ざされたサマリアの門が開いた。  3.使8:26-40 237世界の門が開いた。4.使11:19アンティオキアの門が開いた。  5.ロマ16章　世々にわたってあったこと、永遠にあることを、今や明らかにされた答え  △この祈りに入りなさい。私の職業が237つながること、世界化されることが基準だ。 | |